

～懐かしい記憶で認知症を予防～ 地域回想法 昔懐かしのミニ音楽会

8月24日、「地域回想法 昔懐かしのミニ音楽会」を、滝野公民館で開催し、市内の高齢者ら約80人が、加古川流域滝野歴史民俗資料館所蔵の蓄音機とレコードを使い、懐かしの歌謡曲などを楽しまれました。

音楽会では、蓄音機の歴史やレコードの種類などの説明に続き、参加者のリクエストで次々と懐かしい流行歌が流れると、歌詞カードもなしに高齢者らが大合唱。「若かりし頃が蘇った。定期的にやってほしい」などと満足そうでした。

また、この後、同資料館を見学、昔使った道具などを懐かされました。



社柔道少年団、県大会制覇



8月3日に明石中央体育会館で開催された「第25回兵庫県警察少年柔道・剣道大会」の柔道団体戦で、社柔道少年団が、2年ぶりとなる優勝を果たされました。おめでとうございます。

フットサル県大会に出場



9月8・9日に滝野総合公園体育館スカイピアで開催された「第22回全日少年フットサル大会北播予選」で、加東市の少年サッカーチーム「社ブルー」が優勝されました。社ブルーは、10月20・21日に行われる同県大会に出場されます。ご活躍を期待しています。(会場：20日は尼崎ベコム総合体育館、21日は高砂市総合体育館)

ありがとうございます



国際ソロプチミスト北播磨(富田みほ会長)から、敬老の日にあわせ、ケアホームかとうに、医療用ワゴン2台を寄贈いただきました。

水泳全国大会で活躍

社小学校6年生の佐藤由未奈さん(ニスポ小野所属)が、8月4・5日に静岡県で開催された「第27回全国少年少女水泳競技大会とびうお杯」に出場。女子50m自由形で出場者350人中10位に入られるなど、活躍されました。



2歳半のときにパンフレットを見て、自ら「水泳をしたい」と習い始めた佐藤さん。現在は週に5・6回練習に通われ、2時間で6,000m以上泳ぐとのこと。得意種目は平泳ぎで、同大会でも平泳ぎやリレーなどにも出場されました。

とびうお杯に出るのは今回が3回目で、過去最高の10位を獲得。「全国大会は、緊張感が違う。良い経験になりました。中学校では、水泳以外のスポーツにも挑戦してみたいです」と話してくれました。

空手大会で活躍、全国の舞台へ



左から東坂、高瀬、藤原、沼田の各選手

拳武会館所属のみなさんが、8月26日に愛媛県立武道館で開催された「POINT&KO四国選抜少年少女空手道選手権大会」で優秀な成績を収められました。おめでとうございます。(敬称略)

- 小学校1年生男子の部優勝 沼田清虎(東条東小)
 - 小学校2年生女子の部優勝 東坂桃愛(社小)
 - 小学校3年生男子の部準優勝 高瀬菜央(滝野東小)
 - 小学校4年生女子の部優勝 藤原あかり(滝野東小)
- ※なお、上記4人は、来春に東京都代々木体育館で開催される同全日本大会に出場されます。

～やぐらを囲んで交流～ 加東市夏のおどり



8月25日、「加東市夏のおどり」が社中央公園ステラパークで開かれ、市内各地区や兵庫教育大学外国人留学生などによる踊り連をはじめ、来場された大勢の方々が、猛暑にもかかわらず今年最後の盆踊りを楽しまれました。

イベントは、17時に社地区地域づくり協議会主催の「夏のフェスティバルinやしろ」で開幕。社中学校吹奏楽部の演奏やよさこい踊り、自転車やデジタルカメラなどが当たるビンゴゲームなどで盛り上がりしました。

19時からは、ステラパーク中央に組まれたやぐらを囲み、市民総踊りがスタート。提灯を先頭にした各踊り連のほか、来場者らも加わり、汗びっしょりになりながら「加東よしよし音頭」「炭坑節」「河内音頭」「馬鹿音頭」などを楽しまれました。

また、総踊りの合間に打ち上げられる花火に歓声を上げたり、露店を巡ったりと、夏の夜を満喫されました。

西日本高速道路株と災害協定締結



8月17日、山崎断層地震などに備えるため、西日本高速道路(株)福岡高速道路事務所と、災害時などにおける相互協力協定を締結しました。

協定書には、必要な資機材の相互提供、同事務所が所有するバキューム車やパッカー車などの清掃作業への活用、社パーキングエリアを緊急車両の中継基地として提供することなどが盛り込まれています。

市では、今後も大規模災害に備えるため、関係機関との広域応援体制の構築を進めていきます。

新庁舎建設工事起工式



8月28日、加東市新庁舎建設工事の起工式が開催され、約90人が出席。佐保神社の神崎壽福宮司が神事を執り行い、出席者らによる鍬入れや玉串奉奠が行われ、工事の安全を祈願しました。なお、新庁舎は平成25年12月に完成予定です。

長寿を祝って



9月17日、兵庫県連合婦人会から依藤繁一さん(上中)に祝詞と祝い金が贈られました。

現在93歳の依藤さんは、趣味の書道や彫刻などに取り組まれるなど、充実した日々を送られています。これからもお元気でお過ごしください。

100歳をお祝いしました



8月12日に小林利一さん(西古瀬・写真左)、8月21日に小寺徳治さん(社)が満100歳を迎えられ、市からお祝いをお贈りしました。

小林さんは、「デイサービスで話をするのが楽しみ。みなさんのおかげで幸せに暮らせています」と話されました。また、小寺さんは、春に体調を崩され、「日課のたんぼや畑での農作業ができないのがさびしい」と話されました。お二人とも、これからもお元気でお過ごしください。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387